記

一 交渉状況及解決條件

前報ノ如ク就勞工永井菊松ニ對シ傷害ヲ加ヘ逃走セルカ被疑者トシテ解雇職工川原菊雄瀧瀬俊造ノ両者ヲ取調中ナリシカ今人ノ自供ニヨレハ三河豊町大座四八九千葉方吉村淳外三名ヲ指導シ犯行セルコト判明ニ付引續キ取調中ナリシカ川原ハ叙上傷害事件ニ關係ナキヲ以テ放還セリ

三月十七日解雇者川原菊雄ハ會社側代表トシテ故師和田武ト会見折衝ノ結果別記ノ如キ覺書ニ依リ解決シ尚和田個人トシテ金一封（百円）ヲ交付シ

右及申（通）報候也

覺書

日本製鉄株式會社對吾々二人ノ解雇ニ非スル紛議ハ今回双方交渉妥協ノ結果左記條件ニ依リ圓滿解決セルニ依リ茲ニ覺書提出ス

左記

一、吾々二人ハ曩ニ提出シタル要求書ヲ撤回シ別項ノ條件ニテ解雇ヲ承認ス

別項

イ、會社ハ會社規定ノ可能退職手當ヲ支給スルコト

ロ、會社ハ十四日分ノ予告手當ヲ支給スルコト

右ノ通リ相違無之候

昭和二年三月十七日

川原菊雄

瀧瀬俊造

日本製鉄株式會社御中